

- お客様の導入事例
交通安全教育車を導入
新型歩行環境シミュレータ
国交省の「安全運転推進事業」を利用して機器を導入
- イベント 交通安全フェスティバル

交通安全教育車を導入 お客様の導入事例 宮崎県警察本部様

平成 27 年 9 月 17 日、宮崎県警察本部様へ交通安全教育車「セーフティフェニックス号」が導入された。セーフティフェニックス号には、4 種類の機器が搭載され、今後、地域のイベント等での活躍が期待されている。

セーフティフェニックス号に搭載されている機器

◆自転車シミュレーター

実際に自転車を運転しているような感覚で、自転車の正しい乗り方や自転車特有の危険な場面を体験することができる。

◆運転・歩行能力診断 点灯くん

交通場面において重要な認知力や判断力、瞬間記憶力などをもぐらたたきの要領で楽しく・簡単に確認できる。

◆夜間視認性体験装置

夜間の服の色によってドライバーからの見え方の違いを実際に目で見て体験できる機器。

◆運転操作検査器

突然飛び出してくるものに素早く反応できるか・複雑な環境の中で正確な判断や反応ができるか、などのドライバーに必要な身体的機能を実際の運転場面に近い感覚でチェックすることができる機器。



自転車シミュレーター



点灯くん



夜間視認性体験装置



運転操作検査器

交差点横断・つられ横断など、新機能が追加

歩行環境シミュレータ 導入事例

横断中の歩行者の事故対策の一つとして各地で導入が進む歩行環境シミュレータが、交差点の横断等の新機能を追加し、「新歩行環境シミュレータ わたりジョーズ君V」としてリリースされた。

新型の歩行環境シミュレータは、グラフィックの向上により、さらに現実に近い体験が可能となっているだけでなく、従来の横断体験に加えて右折または左折してこちらに進入してくる車に注意する必要がある交差点の横断や、子供の事故が多いパターンであるつられ横断・駐車車両があり先が見えにくい場所での横断体験ができる子供用シナリオなどがあり、より充実した横断体験が可能となっている。ヽ

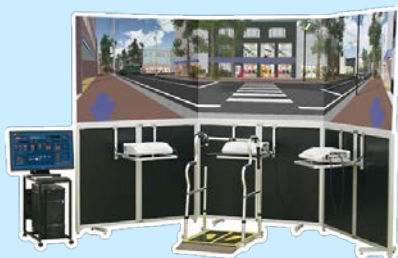


上：交差点横断 下：つられ横断の体験

◆新型歩行環境シミュレータ 導入事例

岩手県警察本部様
 島根県警察本部様
 山梨県警察本部様
 警視庁様
 新潟県警察本部様
 広島県警察本部様
 山形県警察本部様
 群馬県警察本部様

(期間：平成 27 年 8 月～10 月)



↑広島県警察本部様での納品の様子

国交省の「安全運転推進事業」への補助金制度を利用し機器を導入
 お客様の導入事例 鶴岡自動車学園様

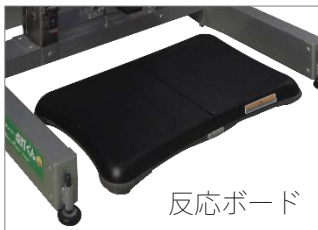
山形県の鶴岡自動車学園様では、交通安全講習などの事業が認められ、国交省による平成 27 年度の「安全運転推進事業」への補助金制度を利用して「運転・歩行能力診断 点灯くん」が導入された。

この機器は、運転中や歩行時に必要な認知・動作能力や瞬間記憶能力などをチェックすることができ、操作も簡単であるため、年代を問わず体験でき、講習などに最適な機器である。

導入後は早速、企業講習などで活用され、受講者の方に自身が問題なくできている部分・苦手な部分を確認して頂き、最後は出力された結果表を使って講師による解説も行われた。



足元の反応ボードを使い、→
 足を使った検査を行う様子



←診断後、自分の弱点を
 チェック



交通安全フェスティバル
 イベント 笠岡自動車学校様

先日、岡山県の笠岡自動車学校様にて交通安全フェスティバルというイベントが開催されました。イベントには「運転・歩行能力診断 点灯くん」や交通ルールをクイズ形式で楽しく学ぶことができる、「交通安全クイズ タッチくん」の体験コーナーも設けられ、大変好評をいただきました。

弊社では、機器の販売だけでなくイベントへの機器のレンタルも扱っております。

イベントの内容に最適な機器をご提案させていただくこともできますので、どうぞお気軽にお問合せください。



↑交通安全クイズ タッチくん



運転・歩行能力診断 点灯くん→